

# 議会のうごき

## 広報研修

8月27日、県町村議会協議会主催による市町村議会広報研修会が、鹿児島市のウエルビューかごしまで開催され、議会だよりの編集に携わっている広報広聴常任委員会委員が参加しました。当日は、議会広報誌編集上の基本について学び、また、議会広報誌クリニックスが行われ、本町議会だよりの「住民と議会と語る会」の紙面について高い評価を受けました。



ウエルビューかごしまにて

また、8月28日は、南日本新聞社において印刷工場や編集室を見学した後、議会だよりの編集に関する研修を行い、新聞の見出しは

11文字以内に収めてあり、簡潔に要点を伝えるように努めていることや、読者が何に関心を持っているのかをつかみながら編集することが大切であること等の説明を受け、意義のある研修でした。

## 大隅地域市町議会 議員研修

去る8月31日、大隅地域4市5町の議員研修会が垂水市で行われました。

観光対策の分野での研修では、垂水市でミネラルウォーターの製造や農場等を経営している株式会社財宝温泉を見学し、有害鳥獣被害対策に関する研修では、大隅地域振興局による講話がありました。その後、総会、意見交換会があり終了しました。本町は特に有害鳥獣被害が多いため、議会としても研鑽を深め、その対策に行政と一緒になって取り組んでまいります。

## 県外（九州管内） 研修視察

去る10月7日から9日にかけて、佐賀県みやき町と武雄市、また唐

津市において研修視察を実施しました。

みやき町は、民間の資金やノウハウを活用した「PFI方式」を町営住宅などの公共施設の維持・管理に採用しており、また、町営住宅の建設地周辺に保育園や病院などを誘致し、居住者の利便性にも配慮した施策もなされています。

武雄市では、公立の図書館を複合施設と位置づけ、図書館部分が指定管理者に委託されていました。また同施設内では、音楽・映像のソフトレンタルや書籍販売等を手掛ける蔦谷書店（通称・TUTA YA）や、スターバックスコーヒーも営業しており、また、年中無休で午後9時までの開館という事で利用者が格段に増加したとのことでした。

唐津市は、本町の「くにの松原」と同様に、松原100選に選定されている「虹の松原」を保有しており、現在の松の植生等の状況から三つのゾーンに大別し、それぞれのゾーン毎に保全・再生に向けての作業種が示されていました。また、再生・保全活動の方式には、一般的なボランティア等による自由参加方式

と、あらかじめ企業や団体等に作業するブロックを割り当て、年間を通じてその箇所の管理を行うという里親制度的なアダプト方式が実施されており、中長期的な目標を掲げた上での松原の再生・保全活動が実施されていました。

今回の視察地に共通するのは民間事業者の活用であり、本町においても定住化施策による町営住宅建設や、公共施設等の維持・管理、また活用についてもさらに柔軟な発想が求められることから、研修で学んだことを参考にしながら議会として提言してまいります。



民間事業者が運営する武雄市図書館